



猫型球体関節人形

ORIGINALDOLL



取扱説明書

目次

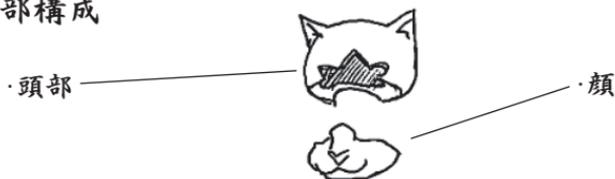
お取り扱い上のご注意	2
パーツ構成	3
お取り扱い方法	4
仕様	5

お取り扱い上のご注意

Notice

- このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。
破損を防ぎ、長くご愛用いただけるよう、本書をよく読んでからご使用下さい。
- ▼本製品はウレタン樹脂のレジンキャスト製です。製法上気泡が混入していることがありますのでご了承下さい。
- ▼レジンキャストの性質上、経年劣化による変形、変色が出てくる可能性があります。また、製造からしばらくはレジンキャスト特有のにおいが残ります。
- ▼パーティングライン付近が黒く変色する場合がありますが、汚れが付着しているだけですので、軽く湿らせた布などで拭き取って下さい。
- ▼関節部など細かいパーツは扱い方によっては折れてしまうことがあります。無理な力を入れて扱わないようご注意ください。
- ▼ゴムひものテンションを回復させるには、ヘッド内部から首関節内部に通しているゴムひも端を引き出し、結び目を締めなおします。
前足のテンションを上げる場合は指先を、後ろ足のテンションを上げる場合はしっぽ、足先を引っ張りゴムひもを少し引き出すようにすることで、簡易的に調節することもできます。
- ▼本製品は4mmのドールアイに対応していますが、ドールアイの仕様によってはそのまま取り付けできない場合があります。
ドールアイが大きい場合は頭部パーツ内部、顔パーツのアイホールを少しずつ削り、調整しつつ取り付けして下さい。
- ▼その他お気づきの点、ご意見、ご要望はメール、BBSまでよろしく願います。

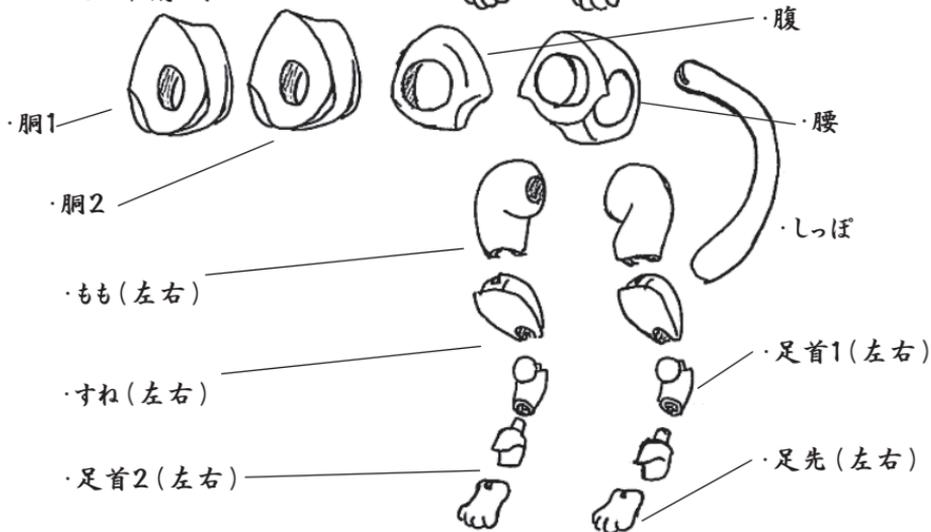
▼頭部構成



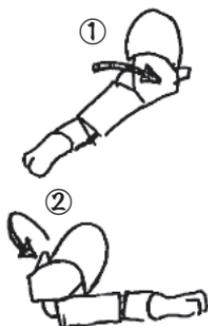
▼首～上半身構成



▼胴部構成



▼前足

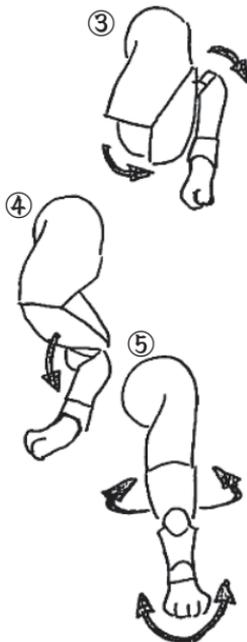


・肩～上腕の可動

ひじ関節に加え、肩から上腕パーツを引き出して内部のつめを肩パーツ後方にひっかけることで、①のように上腕パーツごと腕を前に出すことが可能です。
ひじ関節の二重関節として大きくひじを動かすほか、伏せポーズ等で効果的に使うこともできます。

また、上腕パーツを引き出した状態で前後180度回転させることで、香箱座り時の前足をたんだ状態に近いポーズをさせることもできます。

▼後ろ足



・膝の可動

膝関節は、すねパーツを前に引き出すようにして③のようにももパーツ後ろ側と足首関節部分をくっつけるよう動かします。この際、すねパーツの後ろ側がもも内部に収納されます。

足首をすねに密着するように動かすと、お座りポーズ等で足をたんだ状態にできます。

・足首、足先の可動

足首関節は、④のように球部分を引き出し、球後部の凸部分をすねパーツ球受けの溝に差し込むことで足を伸ばした状態で関節を固定しやすくなります。

また、足首関節は球関節となっており、足首1、足首2パーツは軸関節となっているので、ポーズに合わせて足首、足先をある程度自由に位置調節することが可能です。

▼腰



・腰、腹の可動

腰、腹パーツは軸関節となっており、⑥のように腹パーツを上下180度回転させることで見栄えは悪くなりますが腰関節の保持力が若干改善されます。

状況に応じて使い分けて下さい。

製品名	猫型球体関節人形
全高	約60mm(頭～お尻まで)
材質	ウレタン樹脂レジンキャスト、真ちゅう線、ゴムひも
付属品	ダミードールアイ(白色1組)

天っ乙女 1/6DOLL ,MiniSuperDollfie ,PocketFairy ,ORIGINALDOLL

うえのまさひろ

URL : <http://earthgale.ram.ne.jp/DOLL/>

e-mail : uenoma@saturn.dti.ne.jp